



2021年7月9日

(2021年7月15日改訂版)

パンナムスポーツ交流プロジェクト実行委員会

史上初となるパンナムスポーツ事前キャンプを アリーナ立川立飛・ドーム立川立飛を中心に 2021年7月13日より25日まで実施

パンナムスポーツ交流プロジェクト実行委員会は、東京都立川市・立飛エリアを中心に、パンアメリカンスポーツ機構（以下、パンナムスポーツ）が取りまとめた中南米とカリブの中小国が合同で実施する事前キャンプについて、概要を発表いたします。

「スポーツの力で平和と平等を目指す」の基本理念を体現するパンナムスポーツの今回の事前キャンプは、それぞれの国単体では実施が難しいため、中南米とカリブの中小国が合同で実施する史上初の取り組みとなります。その取り組みに共鳴し、事前キャンプとしては極めて異例となる民間企業である株式会社立飛ホールディングスの誘致により、行政機関や地域の主要団体、教育機関等の協力を得て実現の運びとなりました。

本キャンプは、2021年7月13日より25日まで実施され、26の国から延べ121名*4競技の選手団（選手、コーチ、スタッフ）が第一期と第二期の2つのグループに分かれて参加する予定です。利用施設は、アリーナ立川立飛、ドーム立川立飛、タチヒビーチ、中央大学（陸上競技施設、屋外プール）の4か所を拠点とし、大会本番に向け各国のトップアスリートが練習、トレーニング、コンディショニングを行います。

パンナムスポーツ会長のイリッチ氏は、「本番大会における合同の事前キャンプは、パンナムスポーツとしても史上初めてのことで、この事前キャンプはパンナムスポーツに加盟している各国の機会平等を実現し、選手たちが最大のパフォーマンスを発揮できる環境を整えるために非常に重要な取り組みである。この状況でのキャンプ実施の準備がとても大変な道のりであることを理解し、実行委員会をはじめ、関係各所の皆さんに対し感謝するとともに、このキャンプが世界の希望になることを信じている。」と語っています。

事前キャンプの実施にあたっては、内閣官房オリパラ推進事務局が制定する選手等を受け入れる際の感染症対策を遵守して、一般の方とは完全に動線を分離し、参加選手や関係者、市民のみなさんにも安心・安全なキャンプ運営を行います。

*2021年7月9日現在

なお、事前トレーニングキャンプの概要は以下となります。

【事前キャンプ 実施概要】

1. 参加国:パンナムスポーツ加盟国の内26 の国から延べ 121 名が参加

アルバ、バルバドス、ベリーズ、ボリビア、ケイマン諸島、チリ、コロンビア、
コスタリカ、キューバ、ドミニカ国、ドミニカ共和国、エクアドル、エルサルバドル、
グレナダ、グアテマラ、ガイアナ、ハイチ、ホンジュラス、ニカラグア、パナマ、
パラグアイ、ペルー、セントキッツ・ネイビス、セントルシア、スリナム、ベネズエラ

2021年7月9日現在

2. 日程および実施競技種目:

第1グループ	競泳 柔道	7月13日(火)～7月19日(月)
	ビーチバレーボール	7月16日(金)～7月21日(水)
第2グループ	陸上競技	7月19日(月)～7月25日(日)

3. 選手の練習拠点: 別添資料参照



アリーナ立川立飛



ドーム立川立飛



タチヒビーチ



中央大学

4. 感染症対策

政府(内閣官房オリパラ推進事務局)から発信されている、「ホストタウン等における選手等受入れの手引き」を遵守した感染症対策を講じます。

- ・入国前/自国で14日間の健康観察後、出発の96時間以内に2回の検査で陰性証明を取得
- ・入国時/検疫で陰性証明を取得
- ・滞在中/毎日検査で陰性証明を取得、ホテル-練習拠点間の移動は専用車両使用、外出禁止、ホテルフロア貸し切り

選手団は厳密な行動管理のもと、予め申請している用務先(練習施設、宿泊施設、食事施設)のみでしか行動が出来ないルールとなっており、選手、関係者はルール違反を犯した場合、本番大会への参加権利が失われる可能性があり、国外退去を命じられる可能性もあります。

ルール違反は厳しく罰せられることは、選手、関係者にも十分理解いただき、書面による同意を得た上でキャンプに参加します。

※日本側スタッフも接触具合に応じた規定に沿って検査を実施いたします。

① **選手および関係者の宿泊拠点:**

「1人1部屋で宿泊」「選手団フロア貸し切り使用」「出入り動線を一般のお客様とは完全分離」

② **選手および関係者の食事拠点:**

朝食 宿泊ホテル内 レストラン 「貸し切り使用」

昼・夕食 立飛構内 214号棟 「貸し切り使用」

③ **選手および関係者の移動手段:**

近距離徒歩移動を除き移動は「全て専用バス」

立飛エリア⇄ホテル⇄中央大学 3つのエリアを繋ぐ専用バスを運行

④ **市内医療機関との連携:**

感染症対策マニュアルの作成や感染者発生時の対応体制づくりについて、市内医療機関である立川中央病院と連携して事前対策を実施

報道関係者からのお問い合わせ先

(1)パンナムスポーツ交流プロジェクト運営委員会

株式会社立飛ホールディングス 総務部

TEL : 042-536-1111 FAX : 042-536-1272 Email : soumu@tachihi.co.jp

HP : <https://www.tachihi.co.jp/>

(2)パンナムスポーツ交流プロジェクト運営事務局(株式会社トスプランニング)

TEL : 042-595-6821 FAX : 042-540-1089 Email : info@panamsportsproject.com

HP : <https://panamsportsproject.com/>

パンアメリカンスポーツ機構(パンナムスポーツ)について

パンナムスポーツは、北中南米とカリブの 41 の国と地域のオリンピック委員会(NOC)の集合組織です。アメリカ大陸全体のスポーツの発展を推進し、促進することを目的に 1948 年に設立、本部はメキシコシティにあり、パンアメリカン競技大会等を主催しています。

パンナムスポーツ加盟国 ※国名は英表記順



パンナムスポーツ交流プロジェクトについて

パンナムスポーツと「事前トレーニングキャンプ」をはじめさまざまな取り組みを実施すべく、立飛ホールディングス(東京都立川市)を中心としてパンナムスポーツ交流プロジェクト実行委員会を 2019 年 4 月に設立。当プロジェクト発足以降、これまでに立川市内の幼稚園や小中高校、近隣大学において、パンナムスポーツと数々の交流事業や講演会などを下記の通り実施してきました。コロナ禍にある現在も地球の裏側にいるパンナムスポーツの皆さんとのリアルタイムのオンライン交流を実施しています。

2019 年 6 月	来日交流	立川市役所・立川商工会議所・市内幼稚園・小学校・中学校訪問
2019 年 8 月	立川よいと祭り	ブース出演・サンパレード出演
2019 年 9 月	立川子育て教育フェア	ブース出展
2019 年 11 月	たちかわ楽市	ブース出展・スティールパン演奏ステージ出演
2019 年 11 月	来日交流	立川市の近隣大学にてトークセッション
2019 年 12 月	中央大学杯	ブース出展
2020 年 1 月	新春！立飛ふれあいフェスタ	ブース出展
2020 年 1 月	来日交流	立川市内幼稚園・小学校・高校訪問
2021 年 3 月	オンライン交流	立川市内小学校との交流



事前キャンプ使用施設について

アリーナ立川立飛

立飛ホールディングスが2017年10月に開場した体育館です。多摩都市モノレール線・立飛駅から徒歩1分に立地し、バスケットボールチームのホームコート、東レ パン パシフィック オープンテニス2018の会場としても使用されました。トレーニングキャンプではマシントレーニングエリア、柔道の練習エリアとして使用します。



ドーム立川立飛

アリーナ立川立飛の隣に建設された施設です。フットサルやフェンシングなどのスポーツ教室を開催しています。トレーニングキャンプではリラクゼーションエリア、ケータリングエリア、サポートデスク等が準備されます。



タチヒビーチ

海のない立川でもビーチの気分が味わえる日本最大のフェイクビーチです。2017年7月の海の日にオープンして以来、オールシーズン BBQ やビーチスポーツを楽しむことができます。トレーニングキャンプではビーチバレーの練習エリアとして使用します。



中央大学

東京都の八王子市に本部を置く私立大学です。広大な敷地面積を誇り、数多くの有名選手がこのスポーツ施設を利用して卒業しています。トレーニングキャンプでは屋外50mプール、陸上競技場をお借りし、選手たちは練習を行います。



事前キャンプにおける感染症対策について

本キャンプは、一般市民との接触を完全に回避し、ルール違反は本番大会出場禁止というペナルティーの元で実施します。

入国前

- ・ 自国で 14 日間の健康観察、行動制限
- ・ 出発の 96 時間以内に 2 回の検査で陰性証明を取得

入国時

- ・ 検疫で陰性証明を取得

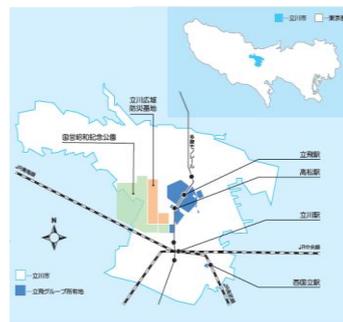
滞在中

- ・ 毎日検査で陰性証明を取得
- ・ 練習等の活動は貸し切りの施設
- ・ 宿泊はホテルのフロア貸し切りで、一般の方との動線を分離
- ・ 食事は会場貸し切りの黙食
- ・ ホテル及び食事会場 - 練習拠点間の移動は専用車両使用
- ・ その他の外出は一切禁止
 - ・ 選手団及び日本側関係者に陽性疑い者が発生した場合は、濃厚接触が疑われる者を全員隔離
- ・ 陽性疑い者が陽性と診断された場合、非濃厚接触かつ陰性が証明されたものだけが活動再開し、陽性者及び濃厚接触者は隔離を継続。

参考資料② 「株式会社立飛ホールディングスの概要とスポーツ関連の諸活動」

立川飛行機を前身とする業歴 96 年余りの会社で、現在は立川市のほぼ中心部に 30 万坪に上る広大な不動産を所有し、主に不動産賃貸事業を展開しております。この広大な不動産という社会資本財を保有する社会的責任を強く認識しており、地域貢献に積極的に取り組んでおります。

特に街の賑わい創出にはスポーツへの取り組みが有効と考え、インフラ面、ソフト面双方においての取り組みを近年強化してまいりました。



■多摩モノレール立飛駅周辺に開発したスポーツ施設

・ タチヒビーチ (2017 年開業)

ビーチサッカーチームの東京ヴェルディ BS の練習施設とするとともに、ここで開催されるビーチサッカーの大会開催を支援。その他、ビーチバレーボールの公式戦を誘致。各大会においては、地域の子供たちとの交流にも積極的に取り組む。



・ アリーナ立川立飛 (2017 年竣工)

B リーグ (アルバルク東京のホームゲーム開催)、F リーグ (立川・府中アスレティック FC のホームアリーナ)、T リーグ (公式戦開催) 等を運営の柱とし、大相撲の巡業、各種コンサートやイベント等も誘致し、地域の賑わいに貢献。



・ ドーム立川立飛 (2018 年竣工)

3 人制バスケットボール (3X3) のプロチーム TACHIKAWA DICE のホームとして機能するほか、バスケット、フットサル、フェンシング、かけっこなど地域の子供達への各種教室メニューも提供。



・ 金田スイミングクラブ立川立飛 (2020 年竣工)

オリンピック選手を多数育成輩出してきた伝統ある金田スイミングスクールを誘致。



★令和 2 年度東京都スポーツ推進企業 モデル企業 (支援部門) に認定。

当社グループが開発した施設を活動拠点とするスポーツチームへの協賛・支援や、アスリートの社員採用等、スポーツ活動の促進に関する総合的な取り組みが評価され、6 年連続で東京都が選定するスポーツ推進企業 (現在全体で 319 社) に認定されました。

さらに、認定企業 319 社 の内、10 社が選定される「モデル企業 (支援部門)」にも選定されました。

■今後の展望

スポンサーとして、ホッケー日本代表（男女）をゴールドパートナーとして応援しており、これまで国内で公式戦が行われていない「インドアホッケー」の第1回公式戦としての大会を立川で開催し、将来的に立川を同競技の聖地に育てたいと考えております。

また、本年4月にフェンシング女子日本代表の江村美咲選手と所属契約を締結し、2024年のパリ五輪まで、同選手を応援いたします。

今回のパンアメリカンスポーツ機構の事前キャンプの受け入れも含め、引き続き、地域に根差しつつ、積極的にスポーツ振興に取り組んでまいります。

社名	株式会社立飛ホールディングス
会社設立年月日	平成23年7月26日（グループ創立年月日 大正13年11月1日）
本社所在地	〒190-8680 東京都立川市栄町六丁目1番地 立飛ビル3号館 TEL：042-536-1111（代表） FAX：042-536-1272
事業内容	グループ持株会社 グループ経営方針策定 グループ財務・広報 グループ総務・経理 グループ及び自社所有不動産開発 新事業推進 宅地建物取引業（東京都知事(2)95692号）
コーポレートサイト	https://www.tachihi.co.jp